# **⑤**その他の施設

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

		设 利用用報							<u> </u>	(単位:人、%、门、日	
							担当	<b>á課名</b>	地域支援課		
区分 内容・説明 (小乳学を)原名   株川主都主八層名の本に担則								説明			
	(1)	設置条例名		掛川市都市公園条例及び掛川市都市公園条例施行規則							
	(2)	施設設置目的		「ゆっくり、じっくり、森づくり、みんなが集まる手作りの公園」を基本理念とし、将来に永く残せる、掛川らしい里山・里地の四季の景観づくりを目指している。							
1 施設	(3) 概§	施設が有する設 要	備、機能の	へ関面積20.8ha(開園面積8.7ha)研修棟1棟 芝生広場 多目的広場 大型遊具 小型遊具 炭焼き施設 調整池 修景池 コミュニティ施設(たまりーな) 大研修室(264.35㎡) 多目的室(108.38㎡) 研修室1・2 (75㎡) 研修室3 (56.25㎡) 和室研修室(77.07㎡) 工作室(73.87㎡) ボランティア室(37.12㎡) 図書ラウンジ 休憩コーナー プール(20m×10m) 温浴施設(男女)							
	(4)	施設建設年度		平成19年度							
	(5)j	耐震性能の有無		あり							
				プール・浴槽天窓オ	ペレーター修理(H2	8年度、52万円)		会議室同	可漏り修繕工事(H28年	丰度、28万円)	
及 び	(6)	将来予想される	小你经费	浴室濾過装置補給		年度、12万円)		濾過装置	盤盤表示器バッテリー		
指定		想定年度と費用		監視カメラ及びハー	 ・ドディスク修理(H28:	年度、37万円)		券売機る		54万円)	
管 理				遊具アクリル板交換	上 (H28年度、177	5円)					
者の	(7):	 指定管理者名			· 代表 静岡ビル						
状		指定期間			日 から 平成30年						
	-		取給	777		יא מוטתנ					
		施設の管理運営		_	中のみによる運営 	ツ中たちいる。	AH 15-	±2□ + ==	(0)+明1~=7.7 ~ - 1		
	Ŀ	))自主事業の有籍			□実施なし				(3)欄に記入のこと		
	Ŀ	)その他事業の存		_							
		()事業報告書提出 ()利用者満足度記			法第244条の2第7項に	はる提出義務)					
		有無	<b>向且守天</b> 心	☑ 実施あり	□ 実施なし	※実施ありの場	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成27 年度)				
	区分			H25実績	H26実績	H27実績	H28当	初		備考	
	(1	)施設利用者数	(目標値)	-	150,000	150,000	1	160,000	※協定書に記載した	要求水準値を記入してください。	
	(1)	7/10/02/19713 13 92	(実績値)	103,667	104,780	181,271					
	内	研修室		68,462	69,998	64,744					
		プール・浴室		24,043	24,265	23,838					
	施施			4,917	4,280	4,781					
	設	その他(遠足等)		6,245	6,237	6,662					
	設備					81,246					
	ت ح	<u></u>									
	~										
•	(2)	<u>┃</u> 稼働率(利用率)							↓備考欄Ⅰ		
2	H		A平日昼間			66.0%				稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数)	
利用			B平日夜間			19.8%			3 12ヶ月平日夜間の	稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数) 稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数)	
状 況		研修室合計	C土日祝昼間			46.6%				稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数)	
			D土日祝夜間			11.8%			研修室が7部屋ありE 友間は時間帯が1パタ	1中はAM・PMとあるので(7*2=14) ターンかので7	
	施施		A平日昼間			70.7%			次16月19年1月1日1日171、17 √	<i>y 2/40/ C1</i>	
	設										
	· 設	大研修室	B平日夜間			21.0%					
	備ごと		C土日祝昼間			50.9%			12ヶ日平日尽間の	稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数)	
	ے		D土日祝夜間			8.3%			3 12ヶ月平日夜間の	稼働件数合計/12ヶ月稼働日数	
			A平日昼間		//_	65.6%				稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数) 稼働件数合計/12ヶ月稼働日数	
		研修室1	B平日夜間			8.2%			平日研修室はAM・PM	Mとあるので稼働日数に*2をする	
			C土日祝昼間			45.3%					
			D土日祝夜間			7.3%					

1

		1	1					7
			A平日昼間			72.1%		
		研修室2	B平日夜間			10.8%		
		切[修至2	C土日祝昼間			46.8%		
			D土日祝夜間			2.8%		
			A平日昼間			76.8%		
		TT 14	B平日夜間			18.1%		
		研修室3	C土日祝昼間			55.1%		
			D土日祝夜間			8.3%		]
2	施設		A平日昼間			75.4%		1
	-		B平日夜間			68.7%		
利用状況	設備	多目的室	C土日祝昼間			50.5%		]
況	ح		D土日祝夜間			44.3%		
		和室研修室	A平日昼間			60.9%		
			B平日夜間			10.9%		]
			C土日祝昼間			46.3%		
			D土日祝夜間			11.9%		
			A平日昼間			40.3%		
		- <i>/</i>	B平日夜間			2.7%		
		工作室	C土日祝昼間			29.9%		
			D土日祝夜間			0.0%		
		区分		H25実績	H26実績	H27実績	H28当初	備考
3	(1)	指定管理者	各					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)	利用者一人当	たりの運営経費	355	407	241		
	(3)	運営日数		302	301	303		
運営状況	(4)		①正規職員	3.0	3.0	4.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定
況	(4):	運営人員	②臨時職員	15.0	15.0	16.0		管理施設で働いている実人数を記入してください。
_								

Ⅲ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

		区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28当初予算額	備考
	1)	<b>人件費</b>	32,411,694	35,959,910	37,182,727	34,040,600	
	②印刷費		63,000	51,840	0	0	
	31	<b>鱼信費</b>	449,961	470,593	445,622	503,000	
	4	事務用品、旅費、図書費など	369,357	238,548	244,209	336,000	
(1)運営コスト(A)	<b>5</b> fi	<b></b> 生料	336,630	348,120	348,120	525,000	
	6件	保険料、消費税(租税公課)等	2,244,970	3,333,870	3,468,690	1,545,000	
	⑦その	D他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	911,522	2,248,326	1,927,310	2,268,000	
		計	36,787,134	42,651,207	43,616,678	39,217,600	
		対前年度増減率		15.9	2.3	△ 10.1	
		区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28当初予算額	備考
	1	管理委託費(外注費)	7,833,840	7,624,368	7,624,368	7,624,368	
		植栽管理	7,665,000	7,452,000	7,452,000	7,452,000	
		機械警備	168,840	172,368	172,368	172,368	
	24	§ <b>繕</b> 費	875,235	564,517	1,003,242	1,000,000	
(2)施設コスト(B)	<u>3</u>	<b>光熱水費</b>	14,565,986	16,636,092	15,374,565	16,200,000	
	<b>4</b> %	<sup>然</sup> 料費	100,977	86,788	66,505	84,000	
	<b>5</b> 1	<b>情掃費</b>	0	0	0	0	
	6件	<b>R</b> 守点検費	4,558,995	4,709,680	4,596,052	6,983,032	
	73	その他(施設消耗品)	851,936	1,118,605	1,109,847	1,080,000	
		計	28,786,969	30,740,050	29,774,579	32,971,400	
		対前年度増減率		6.8	△ 3.1	10.7	_
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)			65,574,103	73,391,257	73,391,257	72,189,000	
(4)合計のうち運営コスト	の割合		56.1	58.1	59.4	54.3	
(5)施設の収入 ※1)下	記3に	入力する	10,985,000	11,441,950	11,100,170		
(6)運営コストのうち利用	料収入	の割合	29.9	26.8	25.4		

## Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設 (単位:円)

COMPANIE TO THE PROPERTY OF TH				(十二:17)
区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 施設使用料収入	10,985,000	11,441,950	11,100,170	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	70,295,000	71,763,000	74,116,000	
収支差額 a)-b)	△ 59,310,000	△ 60,321,050	△ 63,015,830	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

(2)利用科並制度施設人は指定官连科 利用科並併用制度施設				(単位:口)
区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( aートータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 自主事業の収入	6,038,511	6,034,032	6,450,036	スポーツ、農業体験、英会話、絵画造形教室等
b) 自主事業の支出	4,787,329	5,261,897	5,935,783	
収支差額 a)-b)	1,251,182	772,135	514,253	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)-d)	0	0	0	

## Ⅳ 担当課による評価

## (1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	計Ш	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。	3	
0	設置目的を達成できていない。		

## (2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	90%	82%	0	
B サービス内容の満足度	90%	76%	0	
C 従業員応対の満足度	90%	70%	0	
D 施設安全対策の満足度	90%	79%	0	
E 美観·清潔感の満足度	90%	77%	0	
F 施設の利用者数	150,000	181,271	3	

## (3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)	
3	黒字である。	計画		
2	収支均衡している。/前年度より収支差額が縮小(改善)している。		社協による事業は予約の入らなかった部屋を使用するなど、利用料の発	
1	赤字である。/前年度と同等の収支差額である。	2	生する団体を優先する方針に事業転換したい。	
0	大幅な赤字である。/前年度より収支差額(赤字)が増えている。			

## (4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)	
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	計皿		
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		遊具を導入している公園に絶対安全という施設は存在しないが、施設点	
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		検はもちろん注意喚起等も行っており、万一事故が発生した場合でも対応 する道筋が整理させている。	
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。			

## (5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	=T: /T	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)	
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	評価	雨天時には公園利用者がいなくなるので、たまり一な施設を雨天時にママ	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		サークル等が利用できるスペースや室内遊園地に改装し、天候に左右されず使用できる施設にしたい。	
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)	2	天候、平日休日に関わりなく平均的に集客することで、、コンビニチェーンやコーヒーショップ等を誘致し、施設を一括管理してもらうことで、市が委	
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		託料、指定管理料を支払わない施設運営を提案したい。	

## (6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	計画	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。	2	
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 14	/33
-------	-----

## V その他自由意見